

人権文化をすすめる県民運動推進強調月間

広げよう心のネットワーク

8月1日から同31日は「人権文化をすすめる県民運動」の推進強調月間です。

町では、期間中、次のような事業を実施します。すべての人が幸せに生きる社会をともに考えましょう。

町では、期間中、次のような事業を実施します。すべての人が幸せに生きる社会をともに考えましょう。

標語・絵手紙・習字の作品を募集

町では、人と人が豊かにつながり、人のぬくもりを感じる人権のまちづくりをめざし、住民参加による人権啓発を目的として幅広く作品を募集します。

テーマ 身近な生活の中から人権尊重の生き方、ともに生きる明るい社会のあり方を考える。 部落差別をはじめ様々な差別について正しく認識し、その解消の方途を考える。

【標語 人権啓発冊子の名前】

・ハガキ、または同サイズの用紙を使用してください。 余白に名前・年齢・住所・電話番号を記入してください。

【絵手紙】

・ハガキ、または同サイズの用紙を使用してください。 画材、彩色(色鉛筆・サインペン・クレヨン・絵の具)などは自由です。 CG作品はプリントしてください。

【習字】

・半紙を使用してください。 絵手紙、習字作品には、名前・年齢・住所・電話番号を記入した用紙を添付してください。



昨年の入選作品の一部(絵手紙の部)

人権を考える町民のつどい とき 8月18日(土)午後1時30分~同3時 ところ 文化体育館 内容 トーク&コンサート~こころのうた~ 出演者 野田淳子さん



街頭啓発 とき 8月1日(水)午後6時~ ところ 日生中央駅前広場、ジャスコ猪名川店 内容 人権啓発ティッシュなどを配布し、啓発を呼びかけます。



感謝状を受ける眞田義人さん



大下 章さん 768-0041

新しい人権擁護委員が決まる

本町では、法務大臣から委嘱された4人の人権擁護委員が、人権を擁護していく活動を行っています。

眞田さんは、長年にわたる地域への功績が認められ、このたび法務大臣から感謝状が授与されました。

人権作文

私は、修学旅行で平和の大切さについて学びました。

資料館の西館には、数々の遺品が展示してあり、その一つに人の怒りや悲しみがあるんだと思いました。

その見学の中で、解説ボランティアの方が「君たちには関係ないかもしれないけれど」と、こんな話をしてくださいました。

「ここにある時計は、3月にやめられた館長さんのお父さんのものなんだよ。その館長さんも被爆した1人だったんだけど、やめる時まで黙っていたんだよ。当時は、被爆した人はみんな、被爆したことを黙っていたんだ。何で黙っていたかという、被爆したことが周りの人に知られると差別されるからだよ。女の

戦争と差別

被爆の苦しみだけでなく、この間に、戦争が終わって、せっかく生き延びたのに差別されなければならないなんて酷すぎると思います。

修学旅行から帰ってきてからの平和学習でも、被爆したことまで「くさい」「きたない」と言われてつらい思いで亡くなった人の話を聞き

た。血のつながった家族なのにどうしてだろうと思いましたが、また、やけどが治っても、髪が抜けたり、ケロイドになったりして外出できなくなった人や、原爆症がうつるという本当じゃないことでも差別された人がいるそうです。

戦争は、人が死ぬだけでなく、人の心を変えてしまっ、とても恐ろしいもの

です。 平和記念公園の平和の灯は核兵器がなくなったら消えるそうです。その日がいつかはわからないけど、その時には消えるところを見てみたいですね。



町内小学校の修学旅行の様子

猪名川中学校 1年 村瀬早紀さん(つじが丘小学校6年の時の作品)



赤と青で自分だけのアジサイ色の色紙を作り、それをちぎって、コツコツ貼って、きれいな花を咲かせました。 清水 天音さん(1年)



大島小学校



ピンクやブルー、さまざまな色紙を使って、アサガオの花を作りました。花のつぼみもあって、とてもオシャレなアサガオ園ができました。 小川 大樹くん(3年)



五年 北村 佑奈

左ばらいに力がこもり、生き生きとした良い字が書けています。 北村 佑奈さん(5年)



六年 平尾 彩花

漢字とひらがなの大きさのバランスがとても良いです。丁寧に書こうという気持ちがよく表れています。 平尾 彩花さん(6年)